

# 給水装置工事検査用チェックリスト

施行場所	島田市	指定工事店名	
申込者		主任技術者名	
分岐工事 市水以外の自己水	有 無 有 無	占用申請	市・県・国 / 道・河川

確認項目	□全景写真	チェック欄	
		業者	市
給水用具	(1) 工事に使用した管材、継手材等は、基準適合品である。		
	(2) 直結特殊器具は、基準適合品である。		
	(3) 給水器具は、適正に機能している。		
埋設	(1) 公道等の復旧は、道路占用工事復旧基準に適合している。		
	(2) 埋設深度は、所定の深さが確保されている。		
	(3) 埋設位置及び延長は、設計どおりである。		
配管 □写真 (分岐箇所)	(1) 配管は、設計どおりである。		
	(2) 適切に接合が行われている。		
	(3) 洗管、放水を実施した。		
	(4) 凍結防護及び腐食・電食防護が、適正になされている。		
	(5) クロスコネクションはない。		
	(6) 浄化槽又は排水管との近接直下に並設配管はない。		
耐圧試験 □写真	(1) 耐圧試験を実施し、漏水及び抜けなどはない。		
	(2) 静水圧は、(            MPa)であった。		
水質 □写真	(1) 残留塩素は、適正である。(            mg/l)		
	(2) 臭気、味、色、濁りに異常はない。		
第一止水栓 □設置なし	(1) 位置及び深さは、設計どおりである。 第一止水栓の位置(官民境から    m、隣接地境から    m)		
	(2) スピンドルの位置は、筐の中心である。		
	(3) 第一止水栓の交換状況 (□実施 □実施なし)		
量水器 筐 □写真	(1) 位置及び深さは、設計どおりである。 量水器の位置 官民境から (□2m以内 □2m超)		
	(2) 逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられている。		
	(3) 検針や取替に支障はなく、汚水、泥などが流入しない場所である		
	(4) 量水器の一次側がポリエチレン管またはフレキ管である		
	(5) 量水器の二次側に逆止弁がある		
	(6) 丙止水栓の操作に支障はなく、逆付け、傾きはない		
	(7) 丙止水栓の交換状況 (□実施 □実施なし)		
受水槽 □設置なし	(1) 吐水口と越流面等との位置関係は、適正である。		
	(2) ボールタップの停止面、越流管との調整は適正である。		
	(3) 市水以外の自家水と混合していない。		

結果	合格 減点(△点) (書類不備・補修)	課長	係長	技術管理者	係員	検査担当・検査日
						書類 現地